



第28号
2016年2月29日
この通信は生徒と保護者の皆様に向けて、編集・発行しています。

卒業に向けて

はじめて体育館に並んだ入学式から、あっという間の3年間でしたね。ご卒業、本当におめでとうございます。みなさんの成長ぶりを見てホッとすると同時に、もうみなさんの前で授業をしたり、日常の挨拶をすることは無いのだと思うと、何か言い忘れたことがあるようで、寂しい気持ちになります。卒業に向けて、私がみなさんに望むことを、3つ述べたいと思います。これは私自身、こうでありたいな、といつも思っていることでもあります。

- 日々、世の中で起こっていることに目を向けて、正しい知識を身につけ、物事の正しい判断ができる人になってください。
- その判断に基づいて、正しいことは正しい、間違っていることは間違っている、と言い、行動できる、勇気を持った人になってください。
- これまでの人生を受け入れ、新たに自分の力で、納得できる人生を歩んでください。

If you can dream it, you can do it. Keep chasing your rainbow's end.

3年間、素敵なみなさんの学年に携わることができたことに、心から感謝しています。

佐川 信子

皆さんは今、大きな選択をして、希望と不安でいっぱいでしょう。この選択でよかったのだろうか、と思っている人もいるかもしれません。でも、その選択を良いものにするかどうかはあなた自身にかかっています。先のことは誰にもわかりません。運、不運もあるでしょう。これからどう生きていくかが肝心なのです。

私も、60歳になりました。皆さんの4倍生きていることになります。この年になっても人生は選択の連続です。数えきれないほど失敗もしました。でも失敗して身に染みて学んだことこそが今の私を作ったのだと思っています。

この一瞬をどう生きるかを選ぶのはあなた自身です。失敗を恐れず、勇気をもって堂々と歩いて行ってください。

卒業おめでとうございます。

山口朋子